

当会の目的は、「品格と誇りを持った風土づくり」であります。

品格と誇りを持った風土は、歴史・文化・伝統などを顕彰・継承することによって作られるものと思います。過去から学び、現在に活かし、新しい道を見いだし、未来に引き継いで行くことが必要ではないでしょうか。そのような考えのもと、今年の活動計画を立てました。

- ①名誉市民勉強会を 20 回／年行う。
- ②各団体に講演を行わせて頂く。
- ③子供へのプレテのための紙芝居を作成する。
- ④トークリレー（高槻賢人のお話）を開催する。

皆さんと一緒に、高槻の素晴らしさを学び、未来に引き継いで行きたいと思っています。

是非とも皆様のご参加をお待ちしています。（馬淵）



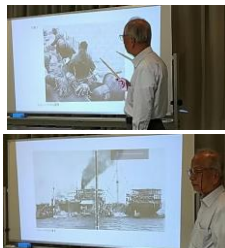
高槻市マスコットキャラクター
『はにたん』

■講演会『蟹母船「白洋丸」における缶詰実態』

4月24日クロスパル高槻で、高槻名誉市民の高碓達之助翁の企業家としての側面から、東洋製缶(株)元生産指導者の中村一雄氏を講師にお招きし“北洋 蟹工船 乗船記”を語っていただきました。

現在も話題の多いプロレタリア文学、ネガティブなイメージもある小林多喜二著の代表作で知られる蟹工船、中村氏も蟹缶製造の指導者として昭和三十年代より蟹母船に実際に乗船された体験より、小林作品には誇張も多いと語られつつも、厳しさ半分、楽しさ半分の貴重な体験を述べていただきました。

中村氏ご自身ご趣味がジャズの生バンドという事もあり、絶妙のリズム感と間合いで語っていただき、とても解りやすく拝聴させていただきました。有難うございました。（宮本）



■今年も高槻に荘川桜が咲きました。

荘川桜は、高槻名誉市民である高碓達之助氏が、ダム建設で水没してしまう村民の心情を想い移植した桜です。この荘川桜の子孫が弁天公園・商工会議所前・今城古代歴史館・桜公園・柱本戦没者公園などに植えられており、今年も花を咲かせました。

荘川桜はエドヒガン桜で、野生種の一つです。寿命は数百年と長く、先人の営みを見続けてきた桜と言えます。花の美しさだけでなく、人の心を動かす物語を秘めた桜に感動します。（馬淵）



■豆知識

4月24日の講演会『蟹母船「白洋丸」における缶詰実態』開催に際して、元東洋製缶(株)専務甘田様より天狗缶詰(株)様に協力依頼をして頂き、うずら缶詰のご提供がありました。うずら卵缶詰製法特許は、東洋製缶創業者・高碓達之助氏、志賀岩雄氏、木村圭一氏の共同研究により出願され、特許第 210000 号として昭和 29 年に登録されています。最初にキューピー(株)、続いて天狗缶詰(株)の 2 メーカーだけに製造販売が許可されました。

天狗缶詰株式会社の HP
<http://tgc-tengu.co.jp/>



【登録団体】

現在、下記の団体に登録して活動しています。

- ・高槻市教育委員会 学援隊 (B 登録：馬淵)
- ・高槻市市民生活部 コミュニティ推進室登録
- ・高槻市市民公益活動サポートセンター登録
- ・高槻市社会福祉協議会登録

【語り継ぐ会連絡先】 馬淵晴彦

NPO 法人

FAX:072-689-3674

メール:h_mabuchi@office.zaq.jp

HP : <http://takatuki-meiyō.sakura.ne.jp/>

高槻名誉
市民を語り
継ぐ会